

桜と花のまちづくり



委員長賞

多田農地協議会（多可町加美区多田）

当地域は、北播磨最高峰「干ヶ峰」のすそ野に位置し、その山麓から湧き出る良水の恵みを受け農地を守ってきました。高齢化による担い手不足など、構造の変化に対応した保全管理を行うべく平成19年から農地・水の活動に取り組むと同時に農事組合法人「エコファーム多田」を設立しました。

昨年度からは農地中間管理機構を積極的に活用し、農地の集積や担い手との連携強化を図っています。

また、地球温暖化防止を目的に化学肥料や化学合成農薬の5割低減に取り組み、炭素貯留効果の高いカバークロープを作付け、緑肥として活用しています。農地では山田錦（酒米）、丹波黒豆、ズイキなどを生産し、加工から販売まで手掛ける「6次産業化」に取り組み、惣菜メーカー（京都府）などに出荷しています。

決して無理をせず、それぞれの構成員や団体が得意な分野を活かし、桜・芝桜をテーマとした地域資源の保全活動に取り組んでいます。

基礎的活動



施設の点検・機能診断



草刈り・泥上げ

みんなで草刈り・泥上げを実施しています。

暗渠の清掃では消防団が大活躍!!



暗渠の清掃



軽微な補修

軽微な補修など出来る事は自分たちでがんばるぞー!!

農村環境保全活動



みんなで取り組む「桜と花のまちづくり」

野生のキジが仲間になってくれました!!



多面的機能の増進



箱罫の設置

有資格者により箱罫を設置しています。

農地を有効活用した収穫体験。大きなお芋が採れました!!



収穫体験

将来の夢・展望

行政と協力し、集落内の空き家や空き地を利用して都市住民の移住を促進すると共に、農事組合法人「エコファーム多田」への加入率増加や販路拡大により、地域の中心経営体として確固たる存在にしたいと思えます。

また、これまでの農地・水の活動で培ってきた郷土を守る心を更に醸成し、みんなが末永く安心して暮らせる田園空間を守っていきます。